

# 「三浦耕喜さん（中日新聞記者・パーキンソン病患者） のインタビューをみて思いを語り合う」

@オンライン開催（サテライト会場あり）

日時 令和3年9月25日（土） 午後1～3時

内容 1:00～2:00 インタビュー動画の視聴

2:00～3:00 交流会（応援員のみ）

※サテライト会場は、ソフトピアジャパンセンター（大垣市加賀野4-1-7）です。



中日新聞記者として現在もご活躍中の三浦耕喜さん。ご両親の介護の中、パーキンソン病と診断されました。ご自身の介護経験を中日新聞に掲載され『わけあり記者～過労でうつ、両親のダブル介護、パーキンソン病に罹った私』『わけあり記者の両親ダブル介護』の著書も出版されています。

そんな三浦さんに、職業人として感じておられること、患者としての生活、ご両親の介護の中での思い、についてインタビュー形式で、存分に語っていただきました。実は今年のRDD（世界希少・難治性疾患の日）イベントでも発表させていただいたのですが、笑いあり、かつ、ぐっと胸に迫るお話で、ぜひ応援員の方々に届けたいお話でした。

インタビュー動画の視聴後は、画面上での交流の時間（応援員さんのみ）とする予定です。

インタビュー動画の視聴後は、画面上での交流の時間（応援員さんのみ）とする予定です。

- 参加には予約が必要です。詳しい申込み方法は裏面に。

**（予約の締切は、9月10日）**

- 定員有、先着順（応援員の方優先）
- 研修会は応援員以外の方も参加できますが、  
交流会は応援員の方のみの参加となります。



申込みフォームはこちら→

- 問合せ・予約申込み先  
岐阜県難病団体連絡協議会  
岐阜市下奈良2-2-1  
岐阜県福祉農業会館3階  
電話・FAX  
058-214-8733  
Eメール  
gifunanbyo.kng@gifu.email.ne.jp

## 【申し込み方法】

(定員有・先着順・  
応援員の方優先)

## 研修会は Zoom (ズーム) を使った開催です

スマートフォンやパソコンなどのインターネット環境で視聴できる方とさせていただきます(通信料は各自負担)。インターネット環境のない方は、サテライト会場(ソフトピアジャパンセンター)での参加も可能です。ご相談ください。

### ◇申し込みフォームでの申し込み



左記の QR コードを読みとるか、岐阜県難病団体連絡協議会・難病生きがいサポートセンターのホームページより、申し込みフォームに入り、お申し込みください。

難病生きがいサポートセンター 🔍 検索 ⇒⇒ 難病患者在宅療養応援員フォローアップ研修会① ⇒⇒ 申し込みフォーム

### ◆メールでの申し込み (メールアドレス [gifunanbyo.kng@gifu.email.ne.jp](mailto:gifunanbyo.kng@gifu.email.ne.jp))

件名 : 応援員フォローアップ研修会① 参加希望

本文 : 下記の参加申込書の内容をお知らせください。

### ◇FAX・電話での申し込み (電話・FAX 058-214-8733)

FAX でのお申込みの方は、下記の参加申込書にご記入の上、FAX してください。

電話でのお申込みの方は、下記の参加申込書の内容をお知らせください。

### ◆Zoom の視聴が難しく、サテライト会場を希望する場合

インターネット環境がないなど、Zoom の視聴が難しい方のために、ソフトピアジャパンセンター(大垣市加賀野 4-1-7) をサテライト会場としてご用意しています(※定員有)。

ご希望の方は、難病連(電話・FAX 058-214-8733)までご連絡ください。

## 応援員フォローアップ研修会① 参加申込書 (R3.9.25)

氏名		年代		病名	
本人・家族・支援者(職種) ・ 所属)					
住所		市・町・村	電話		
メールアドレス				応援員登録	有 ・ 無
Zoom を視聴するデバイス	スマートフォン ( android ・ iPhone ) ・ パソコン ・ タブレット				

※申し込み締め切り **9月10日**